

平成26年度施政方針について

山田 裕一



〔質問〕平成26年度企業誘致方針について伺う。

〔答弁〕【市長】オーダーメイドでの工業団地造成もしくは、民間が抱えている土地や空き工場を紹介したい。また、企業誘致最大の目標は雇用の創出であることから、製造業をターゲットの中心に企業誘致の拡大を図りながら誘致企業を含めた企業訪問を継続し、情報収集に取り組んでいきたい。

〔質問〕空き家・空き店舗情報の発信について、市のホームページは、充実していないと感じる。「餅は餅屋」という言葉があるように市内の不動産業の方々の連絡先などを掲載し、市のホームページから

民間へ誘導する方策も必要と考えるがいかがか。また、市内へ住み続けたい方への具体的な支援方法について伺う。

〔答弁〕【市長】ホームページは、見せ方が大変重要と感じており、先日、担当課にホームページの見直しを指示したところである。また、市内へ住み続けた方への支援方法については、平成25年12月に白石市定住促進奨励金交付要綱を見直し、相続や贈与などにより対価を伴わない土地に建物を建てた方や土地は自分で取得したが建物は親族等によって建ててもらった場合、申請者が取得に要した費用についても支給対象となるよう支給要件を拡大した。

〔質問〕災害時の民間との協定について、食

料や重機等以外に医薬品や生活必需品などの商品を数多く取り揃えているドラッグストアとの協定を模索していただきたいと考えるがいかがか。

〔答弁〕【市長】ドラッグストアやDIYセンターまた、コンビニエンスストアなどと締結を進められるようにしていきたい。

〔質問〕当市観光スポットの発信について、桜の時期であれば、新聞報道のように観光スポット毎に開花状況をホームページを活用して発信してはいかがか。

〔答弁〕【市長】観光客が「この時期は、どこに行ったら何が見られるか」といった情報が非常に重要だと思うので、それらを踏まえてしっかりと発信をしてきたい。

【その他の質問】
○除雪体制の充実について
○正しい日本地図を活用した教育の推進について

